

「CLL活動をつなぎ、交流を深める」

この活動では、CLL活動説明会、CLL活動報告会の運営をしています。また、説明会前には、代表者会議を運営しています。他にも、CLL活動の積極的な参加者を増やすため、CLL活動参加者同士の交流を深めるための取り組みを進めています。企画、運営、交流や、CLL活動が好きな方には、おすすめです。

メンバー数：4名
活動場所：伊勢市
実施主体：－
担当教員：池山 敦（教育開発センター）
活動年度：R05, R06, R07



1年の活動まとめ・考察（成果と課題）

成果は、3つあります。

1つ目、活動説明会についてです。活動説明会は、改良が進み、全体の方向性が定まりました。まず、CLL活動の概要を運営学生スタッフが説明し、口頭発表を各活動が行います。その後、各活動のポスターの横で、各活動の発表者が、参加者の質問に答えたり、交流したりします。

2つ目、周知についてです。活動説明会を知ったきっかけを調べると、必修授業や就職へのキャリアガイダンスでの呼びかけ、インスタグラムが多くあります。呼びかけでは、紙の配布だけでなく、CLL活動の概要と説明会の案内を説明させていただいたことで、参加につながりました。インスタグラムでは、質問箱を設置して答えることで、興味を持ち、聞きやすく、気になることを解決して、参加につながりました。対面とSNSの両方から、周知したことは、効果がありました。オープンキャンパスでは、将来の積極的な参加者を増やすために、CLL活動の概要を運営学生スタッフが説明し、口頭発表を各活動が行いました。また、ポスター展示では、進んで話しかけ、CLL活動に興味を持ってもらうようにしました。

3つ目、CLL活動活性化への取り組みについてです。活動の積極的な参加者を増やすため、CLL活動参加者同士の交流を深めるために、ポスター展示、交流会、相談会といったことを企画しています。ポスター展示や交流会を進めています。

課題は、CLL活動に参加したくなること、CLL活動の参加者同士で交流したくなることは何か考えて、実行するのが難しいことです。自分たちが参加してくれと思っている、相手には、参加したいとは思わないどころか、気にも留めていないことがあります。自分たちの初心を思い出し、相手の希望を考えて、参加したくなり、参加する工夫をして実行していきます。

月別活動

- 4月 顔合わせ、活動説明会の準備
- 5月 7日 代表者会議の運営
14日 春学期活動説明会の運営
15日 春学期活動説明会の運営
- 6月 オープンキャンパスの準備、活動活性化への取り組み
- 7月 オープンキャンパスの発表
- 8月 オープンキャンパスの発表
- 9月 活動説明会の準備
- 10月 2日 代表者会議の運営
8日 秋学期活動説明会の運営
16日 秋学期活動説明会の運営
- 11月 活動活性化への取り組み
- 12月 活動活性化への取り組み
- 1月 活動報告会の準備
- 2月 活動報告会の準備
- 3月 10日 活動報告会の運営

活動を通して学んだこと

活動説明会では、春学期の振り返りをもとに、事前に発表のスライドを集めたり、司会の台本を作成して練習したり、説明会の動きを把握したりして、秋学期は、円滑に進行することができたため、準備と振り返りを毎回、行うことが大事で必要ということです。協力して、それぞれの役割を実行して、課題に直面しても乗り越えたため、責任を持つこと、協力することが必要で、今後も進めていくことです。

担当教員より

教育開発センター 池山 敦

春学期の振り返りを活かして準備を行ったことで、秋学期の説明会を円滑に運営できた点は評価できます。またインスタグラムの質問箱を活用して不安を解消するなど、対面とSNSを組み合わせた広報活動により、新規参加者の獲得に繋げた工夫も評価できると思います。今年度は1～2年生の参加が目立ちました。これも一つの成果だと思います。

今後の課題として、相手が「参加したい」と思える工夫をすること、加えて学生が運営していることの良さ（学生のニーズに応える等）を活かし、相手の視点に立って考えてみてほしいと思います。1年間お疲れ様でした。



こんな人におすすめ!

- ・イベントの企画・運営がしたい人
- ・進んで交流したい人
- ・長所を見つけたい人

成果物 / 制作物